

事業所名

スパークスタジオ県央

支援プログラム

作成日

令和7年

2月

28日

法人（事業所）理念	遊びを通して感情発達！「笑顔はじける」スパーク運動療育！		
支援方針	運動あそびと他者との関わり、動画プログラムによって、子どもたちの感覚感情表現が豊かになり、感情の調整がうまくできるよう発達を促しています。		
営業時間	9時	0分から	17時0分まで
	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	入退室時の挨拶、手洗い、水分補給の休憩、遊び道具の片付け、振り返りの時間などを通して、生活に必要な基本的技能を獲得できるよう支援する。	
	運動・感覚	有酸素運動で脳の可塑性を高め、コントロール・バランス・協調運動などを遊びに取り入れて感覚を、磨き身体機能を高める。	
	認知・行動	対象に注意を向け、数・時間・形・物の大小・色等の概念を運動と結び付けて学習し、行動につながる感覚・感情・思考等の認知過程の発達を支援する。	
	言語 コミュニケーション	自分の思いを相手に伝えたいという気持ちを高めて的確に表現できるように、遊びのなかで湧き上がる感覚・感情・思考を、言語・非言語で発信し、共有できるように支援する。	
	人間関係 社会性	相手に関心を持つ、信頼関係を築く、気持ちを切り替える、我慢する、自分の思いを相手に伝えるなど、遊びのなかで様々な感情を経験させ発達を支援する。	
家族支援	親子で療育に参加することで関わり方を一緒に見つけたり、保護者への育成をサポートする為の相談援助を行う。	移行支援	保育所、こども園、学校、放課後等デイサービスへの移行支援。
地域支援・地域連携	・連携会議を定期的開催し、情報収集・役割分担について協議する。 ・各関係機関からの情報に基づき、具体的な場面での子どもとの関わり方の提案や関わり方のポイントについて助言を行う。	職員の質の向上	定期的なスキルアップ研修を内部・外部講師により実施する。
主な行事等	屋外公園療育、季節に合わせた活動（水遊び、夏祭り、ハロウィン、クリスマス、節分）、保護者会		